

平成22年4月27日

香川大学定例記者会見（春期）のご案内

本学では、これまでニュースリリースや臨時の記者発表等を通じて、報道機関の皆さまへの情報提供を行ってまいりました。

第二期中期目標・中期計画のスタートの年に当たり、本学の進める教育研究、社会貢献・地域貢献活動に一層のご理解を賜りたく、この度、四半期に1回程度の定期的な記者会見を開催することといたしました。

つきましては、第1回定例記者会見を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

日時：平成22年5月12日（水） 13:30～14:30

場所：香川大学(幸町キャンパス) 本部管理棟3階 第1会議室

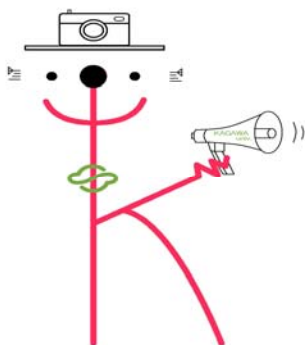
発表事項： 1. 「香川大学の第2期中期目標・中期計画」について
2. 「イノベーションと異分野融合をもたらす加工技術と産業応用」について
3. 「学生不祥事の再発防止への取り組み」について

資料提供： 1. 「平成21年度地域貢献推進経費による研究報告書」
2. 「工学部の教育に関する評価報告書2009」
3. News Letter 「かがユニ」

(発表事項および資料提供の概要につきましては、別紙を参照下さい。)

出席者	学長	一井 眞比古	(いちい まさひこ)
	理事(副学長)(教育担当)	細川 滋	(ほそかわ しげる)
	理事(副学長)(学術・広報担当)	田島 茂行	(たじま しげゆき)
	工学部長	大平 文和	(おおひら ふみかず)
	工学部准教授	鈴木 孝明	(すずき たかあき)

以上



➤ 問い合わせ先

香川大学 広報センター 仲田・成重
TEL: 087-832-1029・1027
FAX: 087-832-1115

発表事項および提供資料の概要

発表事項

1. 「香川大学の第2期中期目標・中期計画」について

国立大学法人は、平成22年度から第2期中期目標期間を迎えることとなりました。これにあわせて、香川大学は文部科学大臣から第2期中期目標を提示され、これを達成するための中期計画を策定し認可を受けました。この中期目標は、香川大学が6年間で達成すべき教育研究、社会貢献・地域貢献等に関する目標であり、より一層の教育研究の質の向上、社会貢献・地域貢献を図ろうとするものです。香川大学の第2期中期目標・中期計画の中で、特色ある取り組みについて説明いたします。

2. 「イノベーションと異分野融合をもたらす加工技術と産業応用」について

政府の総合科学技術会議は、新たな成長戦略としてグリーン／ライフ・イノベーションを重点課題としております。香川大学が取り組む「マイクロ・ナノ加工技術」は、イノベーションと異分野融合をもたらす中核技術として、香川県が策定した「香川ものづくり産業振興計画」にも組み込まれています。工学部若手研究者による産業界との新たな取り組みを紹介いたします。

3. 「学生不祥事の再発防止への取り組み」について

3月8日、本学学生が強盗と銃刀法違反の罪で起訴される事件を起こしました。事件の重大性に鑑み、再発防止には全学を挙げて取り組んでいくこととしており、その具体的内容について説明いたします。

資料提供

1. 「平成21年度 地域貢献推進経費による研究報告書」

香川大学は、大学憲章あるいは中期目標・中期計画において、「知」の源泉として地域のニーズに応えるとともに、蓄積された研究成果をもとに、文化、産業、医療、生涯学習などの振興に寄与することを掲げております。平成18年度より学長裁量経費による「地域貢献推進経費」を設け、毎年2千万円程度の予算の中から研究課題を採択し、その成果を地域へ還元すべく取り組んでおります。本報告書は、平成21年度の11研究課題の成果を取りまとめたものです。

2. 「工学部の教育に関する評価報告書2009」

工学部では、2003年度入学生（第6期生）から、学生の基礎学力不足を補うための基礎クラス、補修クラスを開設するなどカリキュラム改革を行い、その改革後のカリキュラムで学んだ昨春までの卒業生が3期となりました。本報告書は、こりカリキュラム改革の成果を検証するため、「実際に教育を受けた卒業生」および「卒業生を受け入れた企業」の双方にアンケート調査を行った結果を取りまとめたものです。

3. News Letter 「かがユニ」

「かがユニ」は、本学の活動を卒業生、父兄、地域の各界の皆さまにご理解いただくため、昨秋創刊した広報誌です。第3号（春期版）を発行しました。創立60周年記念行事の模様や大平元首相の胸像にまつわるお話などが掲載されております。

以上